



開運なんでも鑑定団

出張!なんでも鑑定団in高山

あなたのお宝を鑑定してもらいませんか。時代、ジャンルは問いません。これはという「お宝」を是非ご応募ください。

あなたのお宝大募集

美術品から、お菓子のオマケやおもちゃまで「なんでも」ご応募ください。

応募方法 中面左側の申込書に必要事項をご記入の上、鑑定品の写真を添付し、下記の受付まで郵送または持参してください。

※お一人様何点でもご応募できます。(申込書は鑑定依頼品1点につき1枚必要です。)

※収録日の平成31年2月9日(土)に出場可能な方に限ります。

※古物売買免許のある方は、ご遠慮いただきます。

※ご応募いただいた申込書類・写真は返却いたしませんので、ご了承ください。

添付写真

- ①全体像がわかる写真
- ②主要な部分(絵柄や文字等)のアップ写真
- ③銘や落款などの写真

上記3点以上の写真を添付してください。

応募締切 平成30年12月7日(金)

選考方法 テレビ東京の番組担当スタッフが応募書類を詳細に検討して選考いたします。
※選考の途中経過に関しましては一切お答えできません。

発表 採用の可能性のある方にはテレビ東京の番組スタッフから直接連絡があります。
(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

受付 〒506-8555 高山市役所 観光課 「出張!なんでも鑑定団in高山」お宝係





開運なんでも鑑定団



出張!なんでも鑑定団in高山

観覧募集!

- 開催日 平成31年2月9日(土)
- 場所 高山市民文化会館 大ホール
- 時間 開場▶12:00 開演▶13:00

**観覧
無料**

- 観覧ご希望の方は、郵便往復ハガキに必要事項を記入の上、ご応募ください。
- 応募者多数の場合は抽選となります。
- 当選したハガキ1枚につき2名様まで入場できます。
- ※郵便往復ハガキ以外での応募は無効となります。



●応募方法 (郵便往復ハガキの記入要領)

往信おもて	返信うら	返信おもて	往信うら
<input type="checkbox"/> 〒506 - 8555 往信 高山市役所 観光課 「出張!なんでも 鑑定団 in 高山」 観覧係 □□□□□□	※ここは白紙の ままで	<input type="checkbox"/> □□□□□□□□ 返信 観覧希望者の 郵便番号 住所 氏名 □□□□□□	観覧希望 氏名① ② ①の連絡先 住所： TEL：

- 応募締切日 / 平成30年12月14日(金) 当日消印有効
- 抽選結果発表 / 平成31年1月上旬頃 (往復ハガキにて)

開運なんでも鑑定団 出張!なんでも鑑定団in高山

鑑定出場申込書

鑑定品目	自己評価額		円
由来・エピソード記入欄 (お宝と持ち主のさまざまなエピソードやいきさつを書いてください。) 例えば…●手に入れたときの出来事やいきさつ ●代々伝わるお宝の由来やエピソード ●鑑定を依頼しようと思ったきっかけ ●数奇な運命の結果わが家にあるといったようなことを書いてください。 価値を知りたいだけの応募は不採用になる場合が多いようです。			
(フリガナ) 住 所 (〒 -)			
(フリガナ) 氏 名 (歳)		職 業	
電話番号 (市外局番 -)		特技、趣味	

※記載いただきました情報は番組制作のためだけに使用し、番組制作関係者以外の第三者への情報開示は一切いたしません。

写真添付箇所

(のりでしっかりと貼り付けてください。)

◎枚数が多い場合は、全体像の写真を添付していただき、残りの写真は、お手元の紙に貼り付け、この申請書にホチキスどめしてください。又は、この申込書の裏面に貼り付けてください。

◎採用の可能性のある方にはテレビ局の番組スタッフから直接連絡があります。
(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

添付写真のお願い

- ★写真はお宝全体がはっきり写っているもの。(3枚以上)
- ★玩具は製造メーカーの表示部分のアップ。
箱も保存されていればその写真も添付してください。
- ★書面は落款(書名と印)の部分、陶器は底面の銘の部分のアップも。
- ★共箱のあるものは箱全体、標題、箱書きなどのアップも。
- ★切手、コインなど小さなお宝は、なるべく大きく。

写真添付箇所

(のりでしっかりと貼り付けてください。)

- ◎枚数が多い場合は、全体像の写真を添付していただき、残りの写真は、お手元の紙に貼り付け、この申請書にホチキスどめしてください。
- ◎採用の可能性のある方にはテレビ局の番組スタッフから直接連絡があります。(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

添付写真のお願い

- ★写真はお宝全体がはっきり写っているもの。(3枚以上)
- ★玩具は製造メーカーの表示部分のアップ。
箱も保存されていればその写真も添付してください。
- ★書面は落款(書名と印)の部分、陶器は底面の銘の部分のアップも。
- ★共箱のあるものは箱全体、標題、箱書きなどのアップも。
- ★切手、コインなど小さなお宝は、なるべく大きく。